

あかぎの響通信

NO. 15



障害福祉サービス事業所 なかま
つゆ草クラブ
第2つゆ草クラブ
サービスステーションつゆくさ
ヘルパーステーションつゆくさ

平成24年3月
発行:社会福祉法人 あかぎの響
〒371-0115 群馬県前橋市富士見町小沢117-6
TEL:027-288-1867 FAX:027-288-1967
e-mail : akagi-no-hibiki@a-hibiki-a06.lunch-box.jp
HP : http://www.a-hibiki-a06.lunch-box.jp/

～クリスマス会～



今年度も前橋市社会福祉協議会より配分金をいただき、12月17日(土)になかまにてクリスマス会を実施しました。今回は群馬整肢療護園の職員バンドさんをゲストにお迎えをして、「翼をください」や「讃美歌」など慣れ親しんでいる楽曲を含めた計6曲を演奏して頂きました。なかまかつゆくさの利用者さんともとても集中して聞くことができ、中でも「明日があるさ」は皆さん総立ちで、アンコールも出るほど、とても盛り上がりました。職員バンドの自己紹介の時も各パートごとに楽器演奏をして下さり、とても好評でした。食事会ではフライドチキンやフライドポテト、ケーキ等を準備し、クリスマスの雰囲気味わえるメニュー構成にしました。ボリュームがあったので、最初は食べきれのか心配でしたが、ほとんどの方が残すことなく食べる事ができました。演奏会、食事会ともとても充実したクリスマス会となりました。利用者さんから、とても楽しかったとの声をたくさん聞くことができ、ほっとしております。最後に群馬整肢療護園の職員バンドの皆様、とても楽しい演奏を披露して下さい、参加した方の記憶に残るクリスマス会になりました。この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

なかま 額田



(群馬整肢療護園 職員バンドの皆さん)



(アンコールはスタンディングオベーション♪)

～感謝祭～



平成23年10月22日(土)に第2回あかぎの響感謝祭が行われました。法人設立以来このようなイベントを開催させて頂くことが出来たことに、まずもって地域の方々、関係各位の皆様にお礼申し上げます。

当日は、あいにくの雨でしたが屋外での開催となり、果たしてどれ位のお客さんに来て頂けるのか心配しましたが、開始と同時に予定変更もあり、てんてこ舞いになる程の忙しさでした。イベントが始まりしばらくすると、雨が止んだので、ステージイベントも屋外で出来ることになりました。

今回のステージ発表では、HIPHOPダンス、チアリーディング、八木節、和太鼓で、県内外で活躍されているそれぞれの団体の方々にご協力いただきました。会場の状態も悪く、それに急な予定変更にも快く対応してくださり本当にありがとうございました。特に群馬大学のダンスチームの「B-STYLE」はブレイクダンスを踊るので、始まる前に「怪我をしないように」と声を掛け合っていました。それでも思いっきり踊ってくださる心意気に感激しました。今回、新たに大学生や子供達(チアリーディング)に参加して頂いたことで新しい風を取り込むことが出来ました。

終わってみればこんな悪天候の中でも300名を超える来場者を迎えることが出来ました。皆様楽しんでいただけましたでしょうか。また、乗馬体験も行え、子供達が馬に乗って驚いたり、楽しんだりしている表情を見られとても嬉しく思いました。イベントに際し不手際が多々あり、ご来場者の方々や出演者の方にはご迷惑をお掛けしましたこととお詫び致します。今年は10月27日を予定していますのでぜひお出掛け下さい。きっと新たな楽しさが待っています。

あかぎの響の感謝祭がもっと地域に認知されることを心から願っています。

実行委員長 古屋



(富士見八木節愛好会のみなさん)



(ソーラン♪ソーラン♪)

感謝祭にご協力いただいた皆様

富士見八木節愛好会様・チアリーディングクラブ P♥スマイル様・群馬大学サークル B-S T Y L E様
桂様・富士見中学校様・レオナルドダヴィンチ牧場様・つゆ草和太鼓愛好会様・群馬医療福祉大学様
前橋医療福祉専門学校様・なかま家族会様・つゆ草保護者会様

来年もご協力宜しくお願いいたします。



～もちつき～



「餅つき」は、その年の第一歩として、法人全体で行う大切な行事です。平成24年の今年も「よいしょ！」の掛け声とともに、賑やかに始まりました。一人一回は必ず杵を持ち、健康で楽しい一年になるようお願いを込めて、力いっぱいお餅をつきました。それでもなかなかお餅にならないため、男性職員が力を合わせ、最後の仕上げをしてくれました。男性職員が、へトへトになるのも毎年恒例です。

今年は、あんぴん・ほうれん草あんぴん・きな粉・からみの4種類を作りました。あんぴん作りは利用者さんに協力してもらいました。一つ目は、あんこが飛び出していたり、でこぼこの仕上がりがでしたが、最後には丸いお餅に近付くことが出来ました。不揃いですが、とても個性のあるおいしいお餅が出来ました。

理事長ご夫婦の全面的なご協力のもと、今年も無事に「餅つき」を終えることが出来ました。今年の抱負を述べながら、おいしそうにお餅を食べている利用者さんの笑顔がとても印象的でした。今年も皆さんにとって素敵な一年になりますようにと、心から思いました。

なかま 坂木



(あんぴん作り)



(よいしょ!!)

～研修(なかま)～

1月6日に群馬整枝療護園の理学療法士、渋谷先生をお招きして「仰向け、うつ伏せ、横向き、椅子での座位におけるリラックスする方法」という内容で研修を行いました。渋谷先生はデモンストレーションを交えながら実際に利用者さん全員がリラックスを体験することが出来たため、大変貴重な研修でした。

また、2月10日に同じく群馬整枝療護園の作業療法士、勝野先生をお招きして「手の機能について」「指先を使った作業活動の紹介」「道具や環境の工夫」「製作活動の紹介」の内容で研修を行いました。手の機能が弱い利用者さんに対して、「どこでつまずいているのか？」を把握し、それに合った機能訓練を開拓することが大切であると学びました。今回初めて参加させていただき、研修で学んだ事を今後の支援に取り入れていきたいと思ひます。

なかま 小池



(リラックス～☆)



(どんな持ち手がいいのかな～?)

～研修(つゆくさ)～

つゆ草事業では、10月21日に日赤奉仕団の下田先生による救急法の研修と、1月20日に放課後対策連絡会で行われた群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校作業療法士、北爪先生による研修に参加しました。

救急法の研修では、前橋富士見赤十字奉仕団より講師をお迎えして、心肺蘇生法、AEDの使用法、三角巾、毛布の活用方法など基本的なことを実技指導していただきました。以前にも講習を受けていたため、回を重ねるごとにみんな落ち着いて実技をし、いつ起こるか分からない事故や災害に冷静に対応できるよう、みんな真剣に取り組んでいました。

また、作業療法士による研修では「発達障害児の感覚運動発達の特徴と生活への影響」というテーマの講演で、胎児期・乳児期そして幼児期と発達の様子をうかがい知ることが出来ました。

感覚運動機能に苦手さを持つ子供たちは、感覚調整・運動行動企画が上手に出来ない、あるいは分からない状態で育ち、自分自身が良く分からず、視点の変換が起こらないとのことでした。

大変、有意義な講演を聞き、これからも知識を積み重ね、特性を理解して、障害のある方と関わっていきたく思ひました。

つゆくさ 狩野

AEDとは?

AEDとは、自動体外式除細動機の略で、コンピューターによって心臓のリズムを調べ、除細動(電気ショック)が必要かどうかを判断する機械です。心臓が心細動状態に陥ったとき、心臓の機能を元に戻すためにもっとも有効な処置が心臓の筋肉に電気ショックを与えることであり、それを可能にするのがAEDです。救急現場で一般の人でも簡単に安心して除細動が行うことが出来るように設計されています。

*AEDは心肺停止状態の患者を救うために非常に有効な方法ですが、心肺蘇生法も非常に有効で重要な方法です。



心肺蘇生法



三角巾活用術!!

～役員紹介～

第4期 社会福祉法人あかぎの響 役員紹介

理事長・評議員 下田 健次
 理事・評議員 金澤 賢 青山 恭勇 今井 寿美枝 羽鳥 宏一 柳井 元子 角田 登代美
 石関 禎子 狩野 隆 下田 政喜
 評議員 梶澤 賢 須田 正夫 狩野 恭三 吉原 宏 前川 知三 横室 忠男
 東海林 洋之 黒田 豊 船津 常子 樺澤 壽美子 樺澤 由紀子
 監 事 金子 紀子男 新井 寅一

* 法人役員の任期満了に伴い、10月の理事会・評議員会にて、上記のとおり役員が選出されました。尚、役員の任期は平成23年10月17日から平成25年10月16日までです。

退任者

〈理事〉池照 徳治様
 〈評議員〉高山 仁一様 樺澤 健志様

新任者

〈理事〉下田 政喜様
 〈評議員〉前川 知三様 樺澤 由紀子様

* 退任された役員の皆様へ心より感謝を申し上げます。

～苦情解決～

社会福祉法82条の規定に基づき、社会福祉法人あかぎの響では福祉サービスのご利用にあたってのご要望や苦情に適切に対応できる体制を整えております。その他運営適正化委員会に申し立てることも出来ます。

事業所	苦情解決責任者
障害福祉サービス事業所 なかま	柳井 元子
つゆ草クラブ・第2つゆ草クラブ ヘルパーステーション・サービスステーション	石関 禎子
第三者委員会	吉原 宏(人権擁護委員会) 近藤 清治(前富士見地区民生委員長)

～ご寄付ありがとうございました～

前橋市社会福祉協議会様・前橋富士見日赤奉仕団様・(株)富士通フロンテック・システムズ様・須永園芸様・なかま家族会様

～編集後記～

東日本大震災で日本中が揺れる中、平成23年度は始まり、今あつという間に終わろうとしています。みなさんにとってはどんな1年だったでしょうか。あかぎの響では、2度目となる感謝祭を開催することが出来、地域の方々や日頃利用されている方々を中心に多くの来場者にお越し頂き、とても嬉しく思ひます。この感謝祭は地域の方々との交流はもちろん、職員同士の団結力や絆が深まる大切なイベントです。来年こそは、晴天で開催できるよう願うばかりです。

また、年度を通して様々な研修に参加させていただき、学びの多い1年となりました。大きな震災を乗り越えた今だからこそ、AEDの使い方や救急法の知識の必要性、重要性を今まで以上に重く感じました。研修で学んだ事を支援に活かし、来年度も子ども達と一緒に成長出来る1年にしていきたいと思ひます。

編集委員 下田